

## 「電子機械科 福田鉄工所様と地域連携」

課題研究の取り組みを紹介します。電子機械科の「地域貢献」グループは、福田鉄工所様に連携していただき、地域の子ども食堂に看板を寄贈することができました。子ども食堂「ブドリの家」様から、訪れた方々が分かりやすいように外壁に飾る看板を作ってほしいとの要望をいただき、雨風に強く、錆びにくいステンレス製看板を製作することになりました。ただし本校の設備では、金属のレーザー加工ができないため、松江市東津田にある有限会社福田鉄工所様に協力をお願いすることになりました。デザインは、生徒たちが食堂の温かく優しい雰囲気をイメージして設計し、できあがったCADデータをお渡しし、加工をしていただきました。完成した作品は光沢があって、仕上がりがとても美しく、スプーンやフォーク、ベルなどの絵柄部分は浮き上がって見える特殊な加工や塗装が施されています。生徒達は地元企業の技術力に驚くとともに、とても刺激を受けている様子でした。ステンレス製看板の他にも木製の室内用看板を、本校のレーザー加工機で自作し、あわせて二つの看板を寄贈しました。「ブドリの家」の土肥誠様からは、「とても精密で、すばらしい看板です。わかりやすく深みのあるデザインで、訪れる子供たちの目印になってほしい。」と喜んでいただくことができました。今回の活動を通じて多くの方々に関わるとともに地元企業のご協力のおかげで、充実した課題研究を行うことができました。有限会社福田鉄工所のみなさま、子ども食堂「ブドリの家」のみなさま、ご協力いただき本当にありがとうございました。



有限会社 福田鉄工所



レーザー加工の様子（福田鉄工所）



最新加工技術の説明（福田鉄工所）



子ども食堂での寄贈の様子